



「連合後援会だより」です。今年度のテーマは「夢」。学園創設者である故北原キヨ先生は「夢は必ず実現します!」とよく仰られていました。保護者の皆様や、お子様はどんな夢をお持ちですか?一つでも多く、一段でも高い夢に向かって励んでいきましょう(^\_^)v それでは今年度第一号をどうぞ!!



# 入園して2ヶ月が過ぎ

今日も娘は元気な笑顔で幼稚園バスに乗って行きました。入園して早2ヶ月、初めの頃の心細そうな姿はもうありません。びかびか幼稚園、初日こそ泣かずに登園し、「たのしかった!」という返事からホッとしたのもつかの間。翌日から「ママといっしょに〜」と涙々の登園となってしまいました。でも、帰った時は「たのしかったから、あしたもいく!」そんな会話が何日か繰り返され、自分でも幼稚園は楽しいとわかってきたのでしょう。徐々に笑顔での登園となり、今では家でも、園で習った歌を歌ったり、踊ったり、全身で園生活を楽しんでいる様子です。これからも、お友だちと一緒に遊んで、学んで楽しい3年間を過ごして欲しいと思います。(年少 A)

# 入学して2ヶ月が過ぎて

嵐のような入学式から、早くも2ヶ月が過ぎました。振り返りますと、親は一人で通学できるだろうか、新しい環境に順応できるだろうか等々、様々な心配をした日々でありました。子供も最初は、期待と不安で緊張の毎日であったろうと思います。そんな生活の中で、小さなつまづきも、それを乗り越えることで自信に変え、自分の力で少しずつ不安を消しているようです。大きなランドセルを背負った姿が少しだけ頼もしく見えるようになりました。これからも好奇心を発揮しチャレンジしながら、たくさんの経験をしていくことと思います。それを先生方やお友だちに支えていただきながら、成長の糧としてくれるよう願っております。(小1T・S)

# 入園入学して2ヶ月が過ぎて



## 中学校 **グアム学習を終えて**

息子は5日間のグアム学習を満喫してきたようです。海外旅行は前にも経験があったのですが、今回は学校の仲間や先生方と一緒にということもあり、またグアムへ行くのは初めてなので、かなり張り切っていました。日本にいと英語は授業以外では話すことがないので、出来るかぎり実践で使ってみた様子で、キャビンアテンダントや現地の人と積極的にコミュニケーションをしてきたと報告を聞くことができました。プールや海が楽しかったという感想だけでなく、自分なりの目標を持ちグアム学習に臨んでいたこと知り、親の気付かぬうちに成長していることを感じ大変嬉しく思いました。(中3S)

## 高等専修学校 **ハワイ修学旅行**

高等専修学校では5月11日(日)から4泊6日で3学年ハワイ学習(修学旅行)が行われました。子供たちの多くは初めての海外旅行なので不安や期待を胸に抱いている様でしたが、保護者を交えての事前説明会を通じて不安が解消されると、どんどん参加する意欲が湧いて来ました。事前学習の知識をフル活用し、異文化に触れるという体験は楽しい事もあったようですが、言葉の事など困った事もあった様です。しかし、太陽が降り注ぎ行き交う人が笑顔で「アロハ!」と挨拶をする光景は他国の子供たちも寛容に受け入れる大らかさを感じられたのでしょう!現地の方の温かさを感じたと言っていました。また、我が校における混合教育も息の合ったパディーとの交流は1年の時には考えられない程のあうんの呼吸が成り立っていた様です。お陰様で子供たちが無事で安全に行って来られたのは、細心の注意を払いご指導下さった先生方と添乗員さんのお力添えがあってこそだと思えます。色々とお世話になりました。(高専 I)



## 幼稚園 **幼稚園運動会レポート**

今年は我が家にとって初の試み。ビデオもカメラも一切持たないで運動会に参加しました。ビデオは、公開練習の時にしっかり撮っておいて、当日は手ぶらで観戦。もちろん「あーこの表情撮りたいなあ。」という瞬間も何度かありましたが、レンズを通さないで自分の目でしっかり我が子だけでなく、他のお子さんも見られたのは、何もものにかえ難い経験でした。園児たちの熱気も緊張もがんばりも、全てを身体で感じられる運動会となりました。これで私の記憶力がビデオの再生機能くらい性能がよければ、いいのに…(年長 T)

今年後の第一号はいかがでしたでしょうか?先生方や後援会会長職の皆様にご自身の夢や夢についてのお考えを披露いただきました。「夢は叶う」と良く言いますね。ポイントは「叶う」という漢字みたくです。「口」に出して「十」回言う。何度も唱えないとそのように行動できないという方もいらっしゃいました。しかも「十」はプラスとも読めます。前向きな言葉が大切です。万ーマイナスの言葉を言うと…。「吐く」という言葉になってしまいます。クイズみたくですね。何はともあれ、私は夏のメタボ検診までに10キロ痩せるぞ〜(0)

●編集委員会(編集スタッフ)
高等専修 永井 登美子 鈴木 葉子
中学校 上野 清子 阿比留 留美子
小学校 寺島 直美 武田 陽子
幼稚園 千保 久美子 阿久津 ゆかり
高等専修 齋藤 良
中学校 桑原 厚
小学校 冨士 北川 久一郎 大槻 敬



# 武蔵野東学園 連合後援会だより



## 各園校後援会・むらさき会 会長・副会長からのメッセージ

### 小学校・中学校後援会 会長 岩崎充利

最近、学生時代に抱いた夢を40代後半で遂に叶えた人がいました。本人の努力のみならず、実現する為に大切な人はとの出会いなのだと思いました。子供たちには仲間、先輩、先生等、様々な人との出会い、繋がりを大切に夢に向かって欲しいと思います。「挫折禁止」です! 「夢は必ず実現します!」byキヨ先生。

【こあいさつ】 東学園後援会の一員となり早19年。可愛い幼稚園児だった(?)長男はこの春から社会人となり東で身につけた事…例えば挨拶、言葉遣い、何より前向きに取り組む姿勢等々、改めてその大切さを感じている様です。子供の成長は早く、その歳にしか味わえない楽しい事も悩める事も親子で共有しつつ子育てを楽しんでいきましょう!!今年度も後援会活動にご協力宜しくお願いいたします。

### 高専後援会・むらさき会 会長 佐野恭一

探し物は何ですか?見つけ難い物ですか? 昔、井上陽水の歌が流行りましたね。子供の成長を見ていると、こんなことできそうもないと思っていたことがいつの間にかできていたりします。良く考えると東学園は自閉の子も、健常の子も、その親も成長させていただけるところですね。夢の中にいるようです。今は少年のときのような夢は持っていませんが、しがいないおやじの夢は持っています。それは二人の息子が成人して赤提灯で酒を交わし、東学園の思い出にひたることです。

【こあいさつ】 今年で二人の息子たちも私も、東学園を卒業になります。14年間、学園にお世話になり、先生方や保護者の皆様にお会いすることができ、大きな収穫が沢山ありました。今年は東学園の行事をひとつひとつ目に焼き付けるつもりです。また、ボストンに行きたいなあ。

### 幼稚園後援会 会長 大野浩司

1963年にマーティン・ルーサー・キングJr牧師が行った”I Have a Dream”という歴史に残る名演説があります。キング牧師の「夢」の語り掛けを通じ人種差別の撤廃を訴えかけた内容ですが、広い共感が翌年の米国における公民権法(人種・性別等による差別を禁止する法律、後に対象は障害者まで拡大)の制定に繋がりました。夢が持つ力は絶大です。夢を持ち続け、それが実現するよう行動を起こすことが重要です。

【こあいさつ】 この4月から幼稚園の後援会長を務めさせて頂いております。役員の皆さんに支えて頂きながら、少しでも子供達の学園生活が良いものになるよう、精一杯頑張る所存です。行事には基本的に顔を出していると思いますので、多くの保護者の皆さんとお話をさせて頂く機会を頂ければと思います。どうか宜しくお願い致します。

### 小学校後援会 副会長 吉田行郷

子供の頃は、「出来そうにないんだけど、頑張ればひょっとするかもしれない」という夢を何時も追いかけていたような気がします。小学生の時は、コナン・ドイルのような推理作家になりたかったですし、中学生の時は、手塚治虫のような漫画家になりたくて漫研に入ってしまった。今の夢は、阪神タイガースの監督になって優勝のビールかけをすることでしょうか。これはいくら頑張っても、ひょっとはしないですね。(^^)

【こあいさつ】 この春より、小学校の後援会活動のお手伝いをさせて頂いています。小学校には、Joy Dayをはじめとして、保護者が楽しく参加できる行事がたくさんありますので、皆さんと一緒に、エンジョイしながら、子供たちや先生方を盛り上げていきたいいなと思っています。

### むらさき会 副会長 白井周平

①家族で国際宇宙ステーションから地球の夜明けをみる(目的:地球の愛おしさを学ぶ)。②その後、ケネディ宇宙センターからハワイに移動。家族でホノルルマラソンを走って汗を流す(目的:健康の意義を体で感じる)。③帰国後、寿司屋のカウンターに座り、好き放題注文すると大変な値段になることを知る(目的:身分相應の生活感覚を教える)。①〜③により、家族で夢と現実を知り、健康と平和が何よりも大切であることを肌で感じる。

【こあいさつ】 子供の成長とともに感じた「楽しい思い」は周りの人に伝え大きく育て、「悩みごと」は一人で抱えず、家族やむらさきの仲間と分け合って解消していく。苦楽を共にしながら前に進む「むらさき会」でありたいと願っています。引き続き皆様のご支援をお願い致します

# 平成20年度連合後援会総会報告

去る4月22日(火)北原記念館スカラールームにて、各園校及びむらさき会の会長、役員、後援会会員、保護者、及び学園側からは理事長以下各園校の校長、教頭職他の出席により、連合後援会総会並びにむらさき会総会が開催されました。

本会では、①平成19年度の事業・会計報告、承認②平成20年度の事業目標・会計予算、承認③各園校会長、五役選出・承認④各園校役員の紹介他が行われました。

本紙では②平成20年度の事業目標についてご紹介いたします。

## ■平成20年度事業目標の発表

### 【連合後援会】

- ①創立の精神を継承発展させるための活動
- ②ポストン東スクールとの交流活動
- ③学園後援組織の拡大に向けての活動(後援会OB会、むらさき会OB会、企業との交流を含む)

### 【幼稚園】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②子どもを中心とした明るく温かい幼稚園づくりの協力
- ③保護者の趣味や特技を生かした活動の推進
- ④地域と和やかな関係づくりの推進

### 【小学校】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②「JoyDay」を含め、会員相互の輪を広げる活動の推進
- ③地域との共生

### 【中学校】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②行事への積極的な参加と教育活動へのサポート

### 【高等専修学校】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②学校行事への保護者の積極的な参加と教育への協力
- ③家庭での親と子の対話の充実

### 【むらさき会】

- ①連合後援会事業目標への協力
- ②「すべての会員の子弟は我が子である」を合言葉に会運営の推進
- ③会員相互の理解と親睦を兼ねた行事の開催
  - ・むらさき親子運動会 5月31日(土)
  - ・保護者会—慰労会— 5月31日(土)
  - ・保護者会—新年会— 1月10日(土)
- ④「可能性をひろげて」の編集発行
- ⑤むらさきOB会との連携(地域ネットワーク等)



雨の為、中学の体育館をお借りして初めて尽くしの運動会。役員すら戸惑っている状態で開会式が始まりました。「学園一広い」とはいえ、OB、現役員、ボランティアの教職員と高専生徒さん、1000名を超える大人数で、段々会場はあつくなっていきました。色々な課題も見えましたが、先生方事前のシミュレーションと臨機応変の対応で、プログラムを一つずつこなし、無事、運動会と懇親会を終えることが出来ました。懇親会の終了後、雑巾を手にもくもくと床の拭き掃除をする先生方の中には教頭先生の姿も。用意や片付け、今何をすれば良いかを考え、骨惜しみせず働く姿は、親にも子にも何者にも替え難い教えを残してくれました。(高専K むらさき会役員)



## 第1回JoyDayを終えて

5月10日第1回のJoyDayが行われました。

「雨男」を自他共に認める私のせいもあって当日は雨。

でもたくさんの親子が体育館に集合してくださり、ちょっとスケールは小さくなってしまいましたが「巨大絵」イベントがスタートしました。皆さんの協力のもと、前々週に準備した短冊状の紙をつなぎ合わせ体育館ほぼ一杯のキャンパスが置かれると、どこからともなく感嘆の声があがりました。

残念ながら子供たち全員は入りきれないので、2部構成となりましたが「夢」というテーマのもと自由に思いのまま絵を描いてくれました。クラス学年関

係なく、子供たちのたくさんの笑顔とそばで見つめる父母の暖かいまなざしがうれしかざりでした。

後片付けも、テープをはがしたり絵の具で手が汚れたり面倒な作業にもかかわらず東学園の保護者パワーであつという間にすませ、「巨大絵」も大成功のうちに終了しました。

今回の「巨大絵」を成功に導いてくださった、先生方、保護者の皆さん、エンジョイメンバーに心より感謝いたします。

第2回は6月28日です。今度も親子で楽しめるような企画を計画中です。皆様ご協力よろしくお願いたします。(小3青柳・エンジョイリーダー)

## 僕の将来

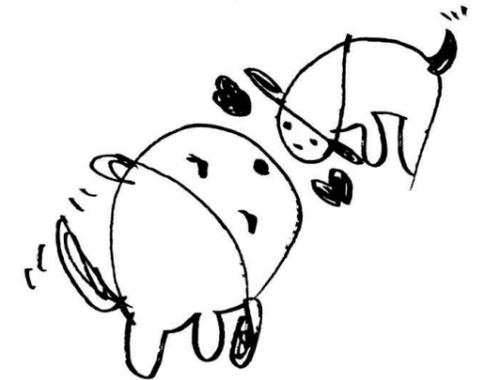
武蔵野東技能高等専修学校  
教諭 木田賢一

「僕の将来」  
武蔵野東小学校6年A組 木田賢一  
僕が将来やりたい仕事、それは武蔵野東小学校の先生です。僕は今、M君という心の病気の子どもと一緒に、毎日学校に通っています。M君は、気分が悪くても「頭が痛い」とか「おなか痛」とか言えないので、代わりに泣くのです。するとM君のお母さんが「どうしたの、泣くのをやめなさい」と叱ります。それを見るたびに、僕は自分の言いたいことが言えないM君がかわいそうになつてしまいます。だから僕は、将来、武蔵野東小学校の先生になつて、心の病気の子どもを治してあげたいのです。

上記の作文は、嬉しいことに「自閉児のための生活療法」という本に載っています。

そして今高等専修学校という場で小学校時代の夢を叶えることができました。今の夢は、生徒一人ひとりが高等専修学校の校訓「人々に必要とされる社会人となる」を目標に成長してくれることです。そして、あるドラマで「教師は生徒の数だけ夢が持てる」という言葉がありました。純粋にそう思える教師でいつまでもいたいと思います。

## 「体を動かす楽しさを」



武蔵野東幼稚園・体育科 高橋 聡

私は武蔵野東幼稚園・小学校の出身です。その時の「夢」は、野球やバスケットボールのプロスポーツ選手になることでした。でもこれは「夢」というより「憧れ」ですね。具体的に進路を考える時期を迎えてイメージしたのは「体育教師」でした。運動が大好きな私は体育大学に進学し、そこで教育実習を経験して、あらためて体育教師になることを強く決意したのです。そして今、まさに夢をかなえることができました。晴れて武蔵野東の体育教師となったのです!!私の次の夢は、「運動好きな子どもを育てる」です。体を動かすことが苦手だと思っている子どもたちにも、元気づけて体を動かし、運動する楽しさを伝えていきたいと思っています。幼稚園という東の原点で、私は次の「夢」に向かって走り出しています。

